

amadana カセットコンロ
CC-146

amadana



取扱説明書

使用する前にこの『取扱説明書』を必ずお読みください。

このたびは、本品（amadana カセットコンロ）をご購入いただき誠にありがとうございます。
本品を安全に正しくお使いいただくために、使用する前にこの『取扱説明書』を必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

amadana カセットコンロ CC-146 取扱説明書

INDEX

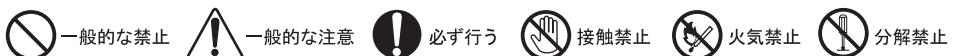
1. 各部の名称	2
2. 特長	3
3. 安全機構	3
4. 特に注意していただきたいこと	3~6
■ 使用カセットボンベとその取扱いについて	3
■ 使用カセットボンベの過熱注意	4
■ 火災事故、ガス事故防止のために	4~5
■ 使用場所について	5~6
■ 使用上の注意	6
5. 本体の使用方法について	7
6. 故障・異常の見分け方と処置方法	8
7. 日常の点検とお手入れ方法について	8
8. 長期間使用しないとき	8
9. 主な仕様	9
10. アフターサービス	9~10
11. 保証書	9

【使用する前に】

本品を正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害並びに財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および本品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は以下のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

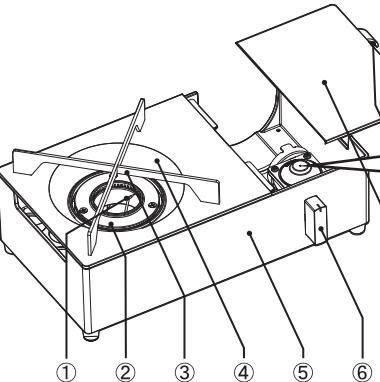
	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される意味を表しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害の発生が想定される意味を表しています。

絵表示には以下のような意味があります。



1. 各部の名称(CC-146、GC-147)

CC-146



① 電極部

② バーナー

③ ごとく

④ 汗受け

⑤ 本体

⑥ 器具栓つまみ

⑦ ボンベカバー

⑧ ボンベカバーベルト

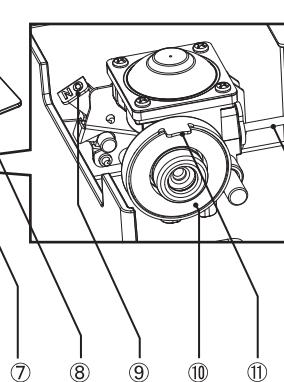
⑨ 圧力感知解除レバー

⑩ マグネット

⑪ ボンベ受けガイド凸部

⑫ ガス導管(銅パイプ)

GC-147



⑬ ボンベガイド凹部

⑭ ボンベ本体

⑮ ボンベガイド外周

⑯ ボンベキャップ

2. 特長

内炎式バーナー

炎を集中させ、熱効率をアップした内炎式バーナーを搭載しています。超小型ボディで、収納スペースの節約ができます。

マグネット着脱式

カセットボンベの取り付け、取り外しが簡単なマグネット着脱式を採用しています。

3. 安全機構

■圧力感知安全装置

不適切な使い方でカセットボンベが異常に熱くなり、カセットボンベ内の圧力が異常に昇ったときに、自動的にガス通路を遮断して消火します。

■カセットボンベ装着安全機構

器具栓つまりを[OFF]の位置以外にしておくとカセットボンベがセットできません。

■カセットボンベ誤装着防止機構

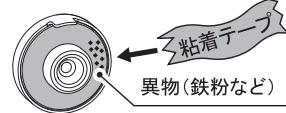
カセットボンベを正しくセットしないと、使用できません。

■汁受け反転安全機構

汁受けが反転（ごとくが下向き）していると、正常にセットできません。

▲ カセットボンベセット時の注意

マグネットに異物（鉄粉など）が付着しているとガス漏れやカセットボンベがセットできなくなる場合があります。付着物は、粘着テープを使って取り除いてください。



カセットボンベセット時は、マグネットに付着物がないか確認してください。

▲ 注意

カセットボンベは、専用カセットボンベ『amadanaカセットガス』を使用し、それ以外のものは使用しないでください。違うカセットボンベを使用するとガス漏れなどの原因になります。違うカセットボンベを使用しての故障および事故などは補償しかねます。カセットボンベに表示してある注意事項をよく読んでから使用してください。

●気象状況の影響を受ける場所や海拔の高い場所で使用しないでください。燃焼不良の原因になります。

●気温が10°C以下のときは、点火改善のためにカセットボンベを振ってからセットしてください。（タンガスは気温が10°C以下では気化しにくくなり、0°C以下では気化しません。）

●カセットボンベのガスを故意に吸い込まないでください。酸欠により窒息死の原因になります。

●カセットボンベに強い衝撃を与えないでください。カセットボンベが変形するとこんなにセットできなくなったり、ガス漏れしたりする原因になります。

■圧力感知安全装置が作動したときの処置方法

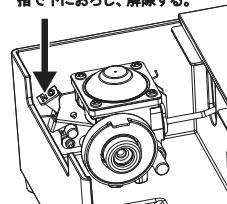
①器具栓つまりを[OFF]の位置に戻してください。
②カセットボンベを本体から取り外してください。

③圧力感知解除レバー(ON)を指で下におろし、解除してください。

④「4.特に注意していただきたいこと」3~6ページを再度確認してください。

⑤再度使用するときは、カセットボンベの温度が十分に下がるか、冷暗所で保管していた別のカセットボンベを再セットしてください。（セット方法は「5.本体の使用方法について」7ページを参照してください。）

圧力感知解除レバー(ON)を指で下におろし、解除する。



4. 特に注意していただきたいこと

■使用カセットボンベとその取扱いについて

▲ 警告

禁 止 カセットボンベはファンヒーターの前など熱気のある場所に置かないでください。熱でカセットボンベの圧力が上昇すると爆発の原因になります。

禁 止 カセットボンベを火中に投入しないでください。熱でカセットボンベの圧力が上昇すると爆発の原因になります。

必ず行う カセットボンベは、必ずボンベキャップを付け、火氣や直射日光（室内や車中の窓際など）を避けて風通しが良く湿気の少ない気温が40°C未満の場所に保管してください。

禁 止 カセットボンベを振って“サラサラ”と音がするときは、まだガスが残っています。そのまま捨てたり、火中に投入したりすると爆発し危険です。

必ず行う カセットボンベは完全に使い切ってから、地域の取り決めに従って廃棄してください。

必ず行う こんろを使用しないときは、カセットボンベを必ず取り外し、ボンベキャップを付け、風通しが良く湿気の少ない気温が40°C未満の場所に保管してください。

▲ 注意

禁 止 カセットボンベは、専用カセットボンベ『amadanaカセットガス』を使用し、それ以外のものは使用しないでください。違うカセットボンベを使用するとガス漏れなどの原因になります。違うカセットボンベを使用しての故障および事故などは補償しかねます。カセットボンベに表示してある注意事項をよく読んでから使用してください。

●気象状況の影響を受ける場所や海拔の高い場所で使用しないでください。燃焼不良の原因になります。

●気温が10°C以下のときは、点火改善のためにカセットボンベを振ってからセットしてください。（タンガスは気温が10°C以下では気化しにくくなり、0°C以下では気化しません。）

●カセットボンベのガスを故意に吸い込まないでください。酸欠により窒息死の原因になります。

●カセットボンベに強い衝撃を与えないでください。カセットボンベが変形するとこんなにセットできなくなったり、ガス漏れしたりする原因になります。

■使用カセットボンベの過熱注意-①

▲ 警告

以下のような使い方はしないでください。カセットボンベが過熱され、爆発の原因になります。

禁 止 ①炭・練炭などの火おこし用として使用しないでください。

禁 止 ②こんろを2台以上並べて使用しないでください。

禁 止 ③外径16cmを超えて、かつボンベカバーを覆うような鍋や鉄板は使用しないでください。セラミックス付焼網・底がセラミックスの鍋・魚焼き器・鉄板・陶板・ジングルスカン鍋・韓国鍋（石鍋）・たこ焼鉄板・焼網・貝殻・省エネごとく・省エネリングなどは使用しないでください。

禁 止 ④電磁（IH）調理器・電熱器など熱が発生する器具の上での使用や保管はしないでください。

禁 止 ⑤夏の砂浜・砂利・アスファルトなど日光によってカセットボンベを過熱するような場所で使用しないでください。

禁 止 ⑥ごとく・汁受けを取り外して使用しないでください。

禁 止 ⑦火気の近くで使用しないでください。※火気からは2m以上離してください。

禁 止 ⑧その他、空焚きやカセットボンベが過熱するような使い方はしないでください。

禁 止 こんろは、本来の調理目的以外に使用しないでください。過熱・異常燃焼などによる焼損や火災などの原因になります。

■使用カセットボンベの過熱注意-②

▲ 注意

●セラミックス製、底部がセラミックス製の鍋や焼器は使用しないでください。
禁 止 ●アルミホイルを調理に使用しないでください。

禁 止 ●アルミ製の汁受けマットは使用しないでください。過熱により、機器やテーブルなどを焼損する原因となります。

●サイズ的にボンベカバーを少しでも覆うような形状の鍋や調理器具は使用しないでください。

■火災事故、ガス事故防止のために-①

▲ 警告

必ず行う ●カセットボンベがセットされた状態で、器具栓つまりが[OFF]以外の位置にあるときに点火しないとガス漏れを起こします。また、使用中にガスの（玉ねぎが腐ったような）臭いがしたら、ガス漏れを起こしています。ガス漏れに気づいたときは直ちに以下の処置を行ってください。

①使用をやめカセットボンベを取り外してください。
②窓や戸を開け十分に換気してください。

●ガス漏れに気づいたときは、以下のようことをしないでください。火や火花で爆発事故の原因になります。

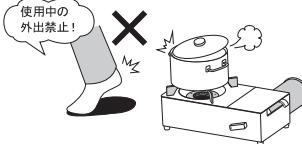
火気禁止 ①周辺で火を使用しないでください。
②電気機器（換気扇その他）のスイッチを操作しないでください。
③電源プラグの抜き差しをしたり、周辺で電話を使用したりしないでください。
※ブタンガスは、空気より重く下部にたまりやすい性質をもっています。

禁 止 ④ガソリン・灯油・ガスなど危険物の近くで使用しないでください。引火による爆発の原因になります。

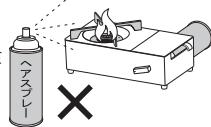
禁 止 こんろの使用中は、近くに予備のカセットボンベやヘアスプレーなどを置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上昇すると爆発の原因になります。



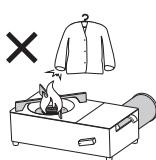
外出や就寝など火を点けたまま、こんろのそばから離れないでください。火災など思わぬ事故の原因になります。電話や来客などのちょっとした場合でも、いったん火を消してください。特に油を使用した調理をしているときは危険です。



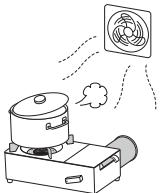
こんろの近くでは、ヘアスプレーなど引火の恐れがあるものは使用しないでください。火災の原因になり危険です。



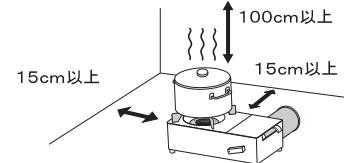
こんろを衣類の乾燥や暖房器具のかわりに使用しないでください。衣類が落下するなど火災の原因になり危険です。



使用中は窓を開ける、換気扇を回すなどときどき換気をしてください。閉めきった部屋で長時間使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死の原因になります。



必ず行う
使用するときは、家具や壁(木造建築)など可燃物から15cm以上離してください。壁などが過熱され低温火災の危険があります。こんろ上部と可燃性の天井、棚、電気機器などの間は10cm以上離してください。



うるし塗りなど熱に弱い材質のテーブルの上で使用するときは、不燃性の断熱材をこんろの下に敷いてください。使用中はこんろの底部がたいへん熱くなるため十分に注意してください。

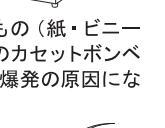
▲注意



カーテンなど燃えやすいもののそばで使用しないでください。火災の原因になり危険です。



こんろの近くに、燃えやすいもの(紙・ビニール・プラスチックなど)や予備のカセットボンベを置かないでください。火災・爆発の原因になります。



棚の下など落下物の恐れがある場所では、使用しないでください。火災の原因になり危険です。



■火災事故、ガス事故防止のために-②

! 注意



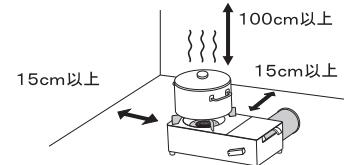
通気のさまたげにならないように、こんろの下に燃えやすい紙製品や熱に弱いもの(ダンボール・たたみ・じゅうたん・ビニールクロスなど)を敷いたり置いたりしないでください。火災の原因になり危険です。



点火したまま持ち運んだり、傾けたりしないでください。火傷(やけど)や火災の原因になり危険です。



必ず行う
使用するときは、家具や壁(木造建築)など可燃物から15cm以上離してください。壁などが過熱され低温火災の危険があります。こんろ上部と可燃性の天井、棚、電気機器などの間は10cm以上離してください。



うるし塗りなど熱に弱い材質のテーブルの上で使用するときは、不燃性の断熱材をこんろの下に敷いてください。使用中はこんろの底部がたいへん熱くなるため十分に注意してください。

▲注意

■使用場所について

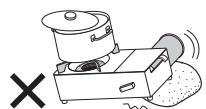
! 警告



車内、テント内など狭い空間では使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死、火災の原因になります。



水平な場所で使用してください。不安定な場所や傾けての使用は、こんろがひっくり返る恐れがあり危険です。

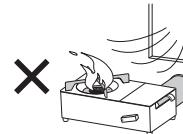


必ず行う
屋外での使用は、こんろが過熱しカセットボンベが爆発する恐れがあります。以下の場所で使用してください。

- ①直射日光の当たらない場所
- ②地面の熱の影響を受けない場所
- ③水平な場所



強い風の吹き込む場所は避けてください。風で炎が消えるとガス漏れの原因になり危険です。また、炎がこんろ内部やテーブルなどになびくと、焦げや火災の原因になり危険です。



■使用上の注意-①

! 注意



必ず行う
万が一、異常音・異常臭・赤火などを起こした場合や緊急のときは、あわてず器具栓まみを[OFF]の位置へ止まるまで回して火を消し、カセットボンベを本体から取り外してください。「6. 故障・異常の見分け方と処置方法」8ページを参照してください。



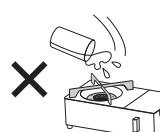
接触禁止
使用中および消火後は、しばらくの間バーナー・ごとく・汁受け・本体が熱くなっていますので触れないでください。火傷(やけど)の原因になります。特にお子様がこんろに触れないよう、十分に注意してください。



こんろを覆う補助具は使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。



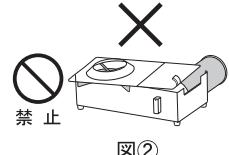
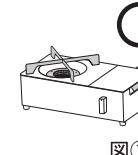
ごとくを取り外したり、汁受けに水を入れたりしないでください。故障の原因になります。



■使用上の注意-②



汁受けは必ず図①のようにセットしてください。図②のように反転しての使用はできません。

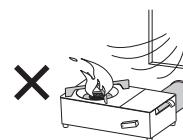


図①

図②



必ず行う
使用時の点火、使用後の消火確認のほか、使用中も正常に燃焼しているかをときどき確認してください。



注意
使用中や使用直後はこんろのバーナー付近に顔や手を近づけないでください。火傷(やけど)の原因になります。



注意
火力を弱め過ぎると、風などで炎が消えることがありますので十分に注意してください。



分解禁止
こんろを分解、改造などしないでください。



輻射熱による影響が考えられるため、以下のようないくつかの使用はしないでください。

①外径16cmを超える、かつボンベカバーを覆うような鍋や鉄板は使用しないでください。

②セラミックス付焼網・底がセラミックスの鍋・魚焼き器・鉄板・陶板・ジンギスカン鍋・韓国鍋(石鍋)・たこ焼鉄板・焼網・貝殻・省エネごとく・省エナリングなどは使用しないでください。

③鍋の空だき(土鍋・長時間のおじや料理など)はしないでください。

●子供だけでの使用や幼児の手の届くところで使用しないでください。

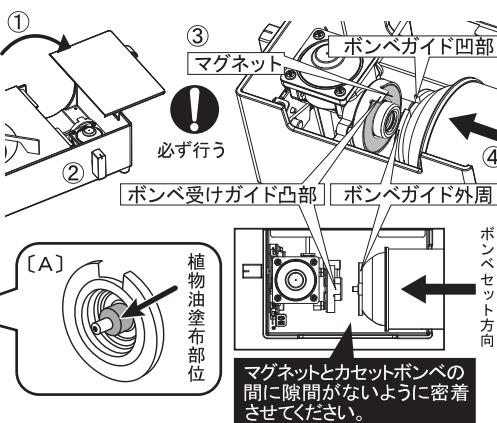
●気温(室温)が15°C以下のときは、十分な火力が得られない場合があります。

5. 本体の使用方法について

カセットボンベは、ボンベガイド凹部を上にしてこんろのボンベ受けガイド凸部に合わせ、正しくセットしてください。正しくセットしないとガス漏れを起こし危険です。

1. カセットボンベのセット

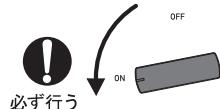
- ①ボンベカバーを開けてください。
- ②器具栓つまみが [OFF] の位置にあることを確認してください。
- ③マグネットに異物(鉄粉など)が付着していないか確認してください。付着していたら粘着テープを使って除去してください。
- ④カセットボンベのボンベキャップを外し、ボンベガイド凹部を上にして、こんろのボンベ受けガイド凸部にボンベガイド凹部を合わせてください。ボンベガイド外周が完全にマグネットへ密着するまで押しつけてセットしてください。※カセットボンベがセットしにくいときは、カセットボンベの[A]図の部位に植物油を薄く塗ってください。
※マグネットとカセットボンベの間に隙間がないよう水平にセットしてください。
- ⑤ボンベカバーを閉めてください。
- ⑥使用前には必ずガス漏れがないことを確認してください。



△注意 ●器具栓つまみを [OFF] の位置にしないと、「カセットボンベ装着安全機構」が作動し、セットできません。

2. 点火

- ①器具栓つまみを [ON] の方向へ“カチッ”と音がするまでゆっくり回し、バーナーに火が点いたことを確認してください。

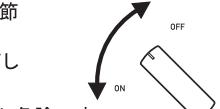


- ②一度で点火しないときは、器具栓つまみを [OFF] の位置まで戻し、①の動作を繰り返してください。そのとき“ボツ”という音がして少し炎が上がる恐れがありますので、顔や手をバーナーに近づけないでください。

△注意 ●点火していないのに、器具栓つまみを [OFF] の位置以外にしておくと、ガス漏れを起こし危険です。必ず着火を確認してください。

3. 火力の調節

- ①器具栓つまみを回して、調理に合った火加減に調節してください。
- 火力を弱める→炎を確認しながら、器具栓つまみを [OFF] の方向にゆっくり回して調節してください。
- 火力を強める→炎を確認しながら、器具栓つまみを [ON] の方向にゆっくり回して調節してください。



△注意 ●火力を弱めるときに器具栓つまみを急激に回すと炎が消え、ガス漏れを起こし危険です。
●火力を弱めると風などで炎が消えることがあるので注意してください。
●使用中は、正常に燃焼しているかをときどき確認してください。

4. 消火

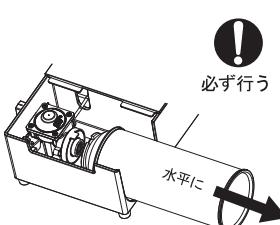
- ①器具栓つまみを [OFF] の方向へ止まるまで戻してください。ガスが止まりバーナーの火が完全に消えたことを確認してください。



△注意 ●器具栓つまみは完全に [OFF] の位置に戻してください。火が消えても完全に戻っていないと、ガス漏れを起こし危険です。

5. カセットボンベの取り外し

- ①器具栓つまみを [OFF] の位置に合わせて、ボンベカバーを開けてください。
- ②カセットボンベの底を持ち上げないよう水平にマグネットから離し、取り外してください。
- ③取り外したカセットボンベは必ずボンベキャップを付け、風通しが良く湿気の少ない気温が40°C未満の場所に保管してください。



△注意 ●カセットボンベを取り外した後も、こんろには微量のガスが残っています。危険防止のため再度点火し、残っているガスを燃やし切ってから、器具栓つまみを [OFF] の位置に戻してください。

6. 故障・異常の見分け方と処置方法

現象	原因										処置方法
	点火しない （火が出ない）	火移りしない	黄炎で燃える	炎が不揃い	火力が弱い	炎が不安定	するガスの臭いが	使用中に消火	消火しない	セカンドセットできないが	
ガスが少なくなっている	●	●	●		●			●			新しいカセットボンベに取り替える
圧力感知安全装置の作動	●	●						●			安全装置についての説明の項を参照
バーナー火口部の目づまり	●	●	●	●	●	●					金属ブラシなどで目づまりを取りのぞく
ノズルのつまり	●	●	●	●	●	●					点検修理を依頼する
器具栓つまみの故障	●						●				点検修理を依頼する
電極部の汚れ	●										汚れをふきとる
点火装置の故障	●										点検修理を依頼する
点火の操作が適切でない	●						●	●	●	●	取扱説明書をよく読み、正しい操作をする
器具栓つまみが全開でない							●	●			器具栓つまみを全開にする
カセットボンベのセット不良	●	●					●	●	●	●	カセットボンベを表示通りにセットする
マグネットに異物が付着									●		粘着テープで異物を取り除く
器具栓つまみが[OFF]にならない									●	●	器具栓つまみを[OFF]にする
カセットボンベが10°C以下に冷えている							●				部屋の温度に十分なじませてから使用する
他社カセットボンベの使用	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	専用カセットボンベを使用する



分解禁止

7. 日常の点検とお手入れ方法について

- 使用後はそのつど必ずお手入れをしてください。
- 点検・お手入れは、必ずカセットボンベを取り外し、こんろが十分に冷えてから行ってください。
- 点検・お手入れは、手や指の保護のために必ずゴム手袋などを使用してください。
- 故障または破損したと思われるものは、使用しないでください。ご家庭での分解修理は危険ですので、絶対に行わずに購入された販売店、または株式会社ニチネンお客様相談室まで連絡してください。

本体	○お湯でしぼったきれいな布で汚れを拭き取ってください。汚れの取れにくいときは中性洗剤をしみ込ませた布で汚れを十分にとった後、再度きれいな乾いた布でも、もう一度ふいてください。その後、ガス導管(銅パイプ)を動かさないよう注意してください。
	☆汚れたままの状態ですと故障やサビの原因になります。常にきれいにしておいてください。 ×シンナー・ベンジン・みがき粉・ナイロンたわし・金属製たわしなどの傷つきやすいものは使用しないでください。 ×本体の丸洗いは絶対にしないでください。ガス通路に水が入ると、ガスが出なくなるなど故障の原因になります。
バーナー・バーナー周辺	○バーナーの火口がつまつて炎が不揃いになったときや汚れがひどいときは金属ブラシなどで掃除してください。 ○電極部の汚れは、点火不良の原因になります。乾いた布で拭き取ってください。
	☆お手入れのときは電極部の位置を動かさないよう注意してください。 ☆バーナーの火口がつまると、不完全燃焼を起こして危険です。常にきれいにしておいてください。
汁受け・ごとく	○お湯でしぼったきれいな布で汚れを拭き取ってください。汚れの取れにくいときは中性洗剤をしみ込ませた布で汚れを十分にとった後、再度きれいな乾いた布でも、もう一度ふいてください。
	☆お手入れのときは電極部の位置を動かさないよう注意してください。 ☆汁受けやごとくを煮汁や油で汚れたまにすると、腐食を早めます。常にきれいにしておいてください。
カセットボンベ	○お湯でしぼったきれいな布で汚れを拭き取ってください。汚れの取れにくいときは中性洗剤をしみ込ませた布で汚れを十分にとった後、再度きれいな乾いた布でも、もう一度ふいてください。
	☆汚れたままの状態ですと故障やサビの原因になります。常にきれいにしておいてください。 ×シンナー・ベンジン・みがき粉・ナイロンたわし・金属製たわしなどの傷つきやすいものは使用しないでください。 ×カセットボンベの丸洗いは絶対にしないでください。サビなどによるガス漏れや、ガスが出なくなる原因になります。

8. 長期間使用しないとき

- 保管する前に、汁受け・本体などが汚れていないか、よく乾いているかを確認してください。
- こんろの各部が十分に冷えてから箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。
- こんろにカセットボンベをセットした状態のままで保管せず、必ず別々に保管してください。
- カセットボンベは、ボンベキャップを付け、風通しが良く湿気の少ない気温が40°C未満の場所に保管してください。
- 使用の有無にかわらず汚れやサビが酷かったり、古くなっていたりするこんろは、安全のため使用する前に点検修理を依頼してください。※カセットボンベを長期間保管したり、保管状態が悪くなっていたりするとサビが発生し、ガス漏れの原因になることがあります。ときどき点検してください。カセットボンベは古いものから使用し、早めに使い切ってください。
- こんろは製造後、約10年を目安に買い替えをお勧めします。こんろ本体の側面に貼られている「製造年月」が表示されている銘板シールを確認してください。

9. 主な仕様

商 品 名	amadana カセットコンロ
型 式	CC-146
点 火 方 式	圧電点火方式
安 全 装 置	圧力感知安全装置
外 形 尺 法	幅265mm×奥行160mm×高さ106mm
重 量	約1.5kg
火 力	0.85kW (750kcal/h) ※1
ガス消費量	約65g/h ※1
使 用 ガ ス	プロパンガス
使用カセットボンベ(容量)	GC-147 amadana カセットガス (250g) ※2
使 用 時 間	約230分 ※1

※1:周囲温度20~25°C

ガス消費量・使用時間は表示火力にもとづく理論値です。実際とは異なる場合があります。

※2:本品にはカセットボンベは含まれておりません。

10. アフターサービス

- 修理を依頼される前に、「6. 故障・異常の見分け方と処置方法」8ページを参照し、再度ご確認ください。
- ご確認の上でもなお、不具合や不明な点がある場合には、ご自分で修理などせずに購入された販売店、または株式会社ニチネンお客様相談室までお問い合わせください。
- 保証書に記載されている無償修理規定以外は、有償となります。詳しくはお問い合わせください。

※アフターサービスをお申し込みの際には、購入された販売店、または株式会社ニチネンお客様相談室までご連絡ください。

※10ページの無償修理規定を必ずお読みください。

11. 保証書

型 式	CC-146	商品名	amadana カセットコンロ
お名前	TEL		
ご住所	〒		
■ お買い上げ日 年 月 日	■ 販売店名・住所	見本	
保証期間 お買い上げ日より 1年		TEL	
修理メモ			

販売元
amadana 株式会社
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-3-4 神南ビル5F
<http://www.amadana.com>

製造元
株式会社ニチネン
お問い合わせ先: お客様相談室 〒346-0028 埼玉県久喜市河原井町10-2
受付: 月曜~金曜 9:00~12:00/13:00~17:00
Tel 0480-26-5311 [祝日、株式会社ニチネン休業日を除く]

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。ご購入年月日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、購入された販売店、または株式会社ニチネンお客様相談室まで修理をご依頼ください。

【無償修理規定】

- 保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には修理をご依頼ください。無償修理をいたします。
- 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には商品と一緒に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。
- ご贈答品などで本書記載の、購入された販売店に修理を依頼できない場合には、株式会社ニチネンお客様相談室へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障や破損
 - お買い上げ後の落下などによる故障や破損
 - 火災、地震、水害、その他天災地変、公害による故障や破損
 - 保証書の提示がない場合
 - 保証書にお買い上げ日/ご住所/お名前/Tel/購入された販売店名の記入がない場合や字句を書き替えられた場合
 - こんろのご使用状況により判断させて頂く場合
- 保証書は再発行できませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

※この保証書は本書内容に明示した期間・条件のもとに、無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合は、購入された販売店、または株式会社ニチネンお客様相談室までご連絡ください。

※製品の改良に伴い、外観や仕様などは予告なく変更することがあります。